

YAMAGATA

BIENNALE

X

SAPPORO

INTERNATIONAL

ART FESTIVAL

TALK SESSION

札幌みらい塾

2015 ACFアートサロン IN わくわくホリデーホール

## 地域力・市民力を活かした芸術祭とは

ー山形ビエンナーレと札幌国際芸術祭を事例にー

2015.06.01.MON 18:30 -

わくわくホリデーホール(札幌市民ホール)2F 第二会議室

札幌市中央区北1条西1丁目

### 【ゲスト】

宮本 武典 TAKENORI MIYAMOTO

(山形ビエンナーレ2014プログラムディレクター / 東北芸術工科大学准教授)

漆 崇博 TAKAHIRO URUSHI

(札幌国際芸術祭2014プロジェクトマネージャー / 一般社団法人AISプランニング代表理事)

### 【司会進行】

鈴木 敏明 TOSHIAKI SUZUKI

(さっぽろアートボランティア・ネットワーク役員 / PMFを応援する会 会長代行)

### 【料金】

一般 ¥1,000 / 学生・ACF会員・V-net会員 ¥500

※ 前売券は一般券のみ大丸、道新プレイガイドにて発売

※ 学生・ACF会員・V-net会員はメールにてご予約の上、当日清算(学生証、会員確認)となります

### 【ご予約・お問い合わせ】

ACF札幌芸術・文化フォーラム 札幌市中央区南3条東2丁目 MUSEUM内

電話&FAX: 011-596-7752 | メール: sapporoacf@gmail.com | 公式サイト: www.sapporoacf.com

## 地域力・市民力を活かした芸術祭とは —山形ビエンナーレと札幌国際芸術祭を事例に—

日本各地で行われているトリエンナーレやビエンナーレ。現代芸術の祭典といわれているこれらの芸術祭は難解なアートを展示し、それを楽しめる人だけのためのものだと思われるがちです。しかし、その中には地域の住民や来場者が参加し、創造力を発揮することで成立するものが数多くあります。昨年、時を同じくして始まった「札幌国際芸術祭」と「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ」二つの事例を通して地域力・市民力を活かした持続可能な「芸術祭」について学び＆語ります。

### GUEST:01

宮本 武典 TAKENORI MIYAMOTO

- 山形ビエンナーレ2014プログラムディレクター  
- 東北芸術工科大学准教授



キュレーター。1974年生まれ。奈良県出身。東北芸術工科大学准教授。武蔵野美術大学大学院を修了後、海外子女教育振興財団、パリ国際芸術都市滞在研究、原美術館アシスタントを経て、東北芸術工科大学美術館大学センターに着任。これまで西雅秋「彫刻風土」、Cho Duck Hyun「flashback」、向井山朋子「夜想曲」、石川直樹「異人 the stranger」、大蔵村肘折温泉「ひじおりの灯」、「荒井良二の山形じゃあにい」など、東北をテーマに多数のプロジェクトをキュレーション。3.11以後は同大の東北復興支援機構「TRSO」ディレクターとして、被災地域への教育支援にも取り組んでいる。山形市在住。

### 山形ビエンナーレ

YAMAGATA BIENNALE



「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2014」2014年9月20日～10月06日に、山形市内にある旧山形県庁文翔館、山形第一小学校旧校舎、東北芸術工科大学キャンパスなどを会場に第1回展を開催。山形出身の絵本作家・荒井良二を芸術監督に迎え、芸術祭全体を「みんなで祭をつくるワークショップ」と位置づけ、開催1年前から300人をこえる市民、学生、子供たちが招待アーティストと様々な作品や観客参加型プログラムをつくりあげた。主催は東北芸術工科大学。いしいしんじ(小説家)、梅佳代(写真家)、トラフ建築設計事務所、Goma(料理創作ユニット)、高木正勝(映像作家)、和合亮一(詩人)、坂本大二郎(山伏)ほか、音楽、パフォーマンスアーツの出演者多数。2013年度より「文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業」に採用され、芸術祭を教材に人材育成による地域振興を目指す。

### ACF札幌芸術・文化フォーラムとは

創造都市さっぽろの芸術・文化の未来を拓こうと、2007年春に市民有志が立ち上げた団体。

市民と芸術家そして行政、企業を結ぶネットワークを形成しイベントをおこない情報を発信している。市民の協働による 芸術・文化のあふれるまち作りを目標としている。

主催：ACF札幌芸術・文化フォーラム / 大和リース(株)

後援：創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

協力：さっぽろアートボランティア・ネットワーク(V-net)

### GUEST:02

漆 崇博 TAKAHIRO URUSHI

- 札幌国際芸術祭2014プロジェクトマネージャー  
- 一般社団法人AISプランニング代表理事



1977年北海道生まれ。2004年宮城教育大学大学院修了。2002年宮城教育大学大学院に在学中、仙台市内商店街を舞台とした「ロジアート展」を企画。以来、地域コミュニティと社会を繋ぐ担い手として様々な芸術文化事業の企画・提案・コーディネートに携わる。現在は、一般社団法人AISプランニングの代表理事として、おとどけアート事業(札幌市)、十勝アーティスト・イン・スクール事業(十勝地方)、香川県観音寺市におけるまちづくり事業(香川県)、「トヨタ・子どもとアーティストの出会い事業」(全国)、北海道コミュニケーション教育ネット(北海道)など芸術文化活動を通じた交流事業の運営、企画、コーディネートを行っている。

### 札幌国際芸術祭

SAPPORO INTERNATIONAL ART FESTIVAL



「創造都市さっぽろ」を宣言し、2013年ユネスコ創造都市ネットワークに加盟した札幌市は、「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業として「都市と自然」を基本テーマに3年に1度開催する「札幌国際芸術祭」を2014年よりスタートした。1回目となる札幌国際芸術祭2014ではゲストディレクターに坂本龍一を迎え7月19日から9月28日まで開催。国内外の作家による新しい表現、技術を取り入れた現代美術、メディアアート、パフォーマンスを紹介した。また、市内各所で行われたイベントやアートプロジェクトには、1300名を超えるボランティア登録者によるサポートのもとに多くの市民が参加。中でもSIAF2014アクティビティ拠点プロジェクトで展開された各アートプロジェクトは、市民の主体的、自発的な活動を誘発する取り組みとして多くの市民の参加を促した。